

2010年度

科目名	文化財学課題研究(南<北>方文化の研究)			
担当教員	池田 榮史			
配当	文修1・文博1	コード	80561	
開期	集中通年	講時	集中0限	単位数
授業テーマ	琉球列島の考古学と文化交流			
目的と概要	日本本土と異なる琉球列島の考古学研究について、研究史、文化圏区分論、時代区分論、時代各説などの視点から講義する。			
成績評価法	授業終了後、関連する課題を選び、授業時に提示する期限までに、4000字程度のレポートを提出する。			
テキスト	手製のプリント資料を用いながら講義を進める。			
参考書	藤本強「もう二つの日本文化」東大出版会 沖縄県教育委員会『沖縄県史』各論編2(考古) (文化財学科資料室所蔵)			
履修に当たっての注意・助言	集中講義であることから、土・日を含む連休などを利用して講義予定を組むので、注意すること。なお、日程については、学期開始後、決定する。			
講義計画				
<p>前期集中講義</p> <p>1～5講 琉球列島の考古学研究史</p> <p>6～10講 琉球列島の文化圏区分および時代区分論</p> <p>11～15講 時代各説 (旧石器～縄文相当期)</p> <p>後期集中講義</p> <p>16～20講 時代各論 (弥生～平安時代相当期)</p> <p>21～25講 時代各論 (古墳時代～中世相当期)</p> <p>26～29講 時代各論 (近世～現代)</p> <p>30 講 まとめ</p>				